



めかるナハセン通信

【発行】 11 月号

なは市民活動支援センター

〒900-0004 那覇市銘苅 2-3-1

なは市民協働プラザ 2 階

NEWS! ①

センター支援ブース入居団体決定！！

- ◆全国ひきこもりK H J 家族会ていんさぐぬ花の会 沖縄支部
- ◆ラフターアイランド笑いヨガ沖縄
- ◆特定非営利活動法人エーピーエスディー
- ◆若葉の会



ようこそセンターへ！どうぞよろしくお願いします♪

NEWS! ②

機材の貸し出しが人気！！！！

ラミネーターも利用できるようになりました。

マイクやアンプ、プロジェクター等の貸し出し利用が少しずつ増えてきています。施設外で利用できるものもありますので詳しくはセンターまでお問い合わせください。※ラミネーター貸し出しは施設内のみ。フィルムは持ち込みでお願いします。



NEWS! ③

掲示板がさらに充実！！

新聞の切り抜き記事やイベント情報など、センター内掲示板にて掲示しています。情報収集等にぜひご活用ください。



センターでの出来事♪



センターの様子を紹介するよ♪

めかる学習ステーション土曜編が盛り上がっています。

沖縄尚学院高校・興南高校のメンバーが中心となり、自主的にセンターへ集まり、活動しています。(どう動いていくか作戦会議中！)専門相談員稲垣さんからアドバイスをもらいながら、市民活動の一步を踏み出しています。今後の動きも、めかるナハセン通信に掲載していきますので乞うご期待！！



ご注目！受付が「冬」仕様になりました♪

今回も、センター利用団体「環境から健康を考える会」エコットの宮島さまが今回も持ってきてくださいました！センター内にショートケーキの作品も置かれていますよ♪センターへお越しの際はぜひ探してみてくださいね！



市民活動のためのファシリテーション講座開催しました！

11月20日(日)センターが市の直営となり初めての講座開催。講師は、特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会沖縄サロンの大城武秀さん！センターをよく利用してくださる団体の皆さまから、宜野湾市の文化財ガイドの方々、まちづくり協働推進課の職員も含めて計17人の参加となりました。アイスブレイクからグループに分かれてのワーク、発表まであっという間の3時間。参加者からは、「ファシリテーションの流れを理解でき、参加者間でも意見をだしあうことができた」などの感想がありました。ちなみにワークは「地域子どもたちに一泊研修を企画するならどういう企画にする？」センター交流スペースにて話し合いで使用した模造紙を掲示しています！ぜひご覧ください♪



住民ボランティア主体訪問・通所サービス事業補助制度について

高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと楽しく暮らし続けることができるよう、在宅生活支援（訪問型サービス）、通いの場における定期的な体操等の活動（通所型サービス）を提供する**ボランティア団体を募集**します。なお、活動を支援するため、平成 29 年度より補助制度の創設を予定しております。詳しい情報やご不明な点がございましたら、那覇市ちゃ〜がんじゅう課までお問い合わせ下さい。

※この制度は、介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体によるサービスとして実施いたします。

※平成 28 年 10 月時点でのサービス概要（案）です。現時点における考え方であり、今後内容に変更等が生じる可能性があります。予めご了承下さい。

■対象事業■

①訪問型サービス

要支援者等に対して、介護予防に資する家事等の生活援助（身体介護を除く）を行う団体の運営

②通所型サービス

要支援者等を中心とした、定期的（週 1 回以上）な体操や運動、各種講座等の介護予防に資する活動を行う通いの場の運営

■対象団体■

①訪問型サービス ボランティアグループ、自治会、NPO 法人等の団体

②通所型サービス ボランティアグループ、自治会、NPO 法人等の団体

■助成概要■

①訪問型サービス 年額上限 70 万円（予定）②通所型サービス 年額上限 80 万円（予定）

■問い合わせ先■ ちゃ〜がんじゅう課（包括支援 G 西里・島袋） ☎862-9010

助成金情報

りゅうぎんユイマール助成会

募集期間 10 月 1 日～11 月 30 日(当日消印有効)

■助成対象先■

沖縄県において県民のために社会福祉活動、環境保全活動を実施している個人・NPO 法人ならびに諸団体。

■助成内容■

(1)沖縄県内において県民のための社会福祉活動、環境保全活動に関する独創的、先駆的な事業・企画
(日常の人件費や交通費は助成対象外)

(2)沖縄県内において県民のための社会福祉活動、環境保全活動を実施している団体等の施設・機器の整備等

■助成概要■

1 団体：20 万円が限度/総額 100 万円程度を予定

センター掲示板に、その他の助成金情報も掲示しています！



2017 年度環境市民活動助成

応募締切 12 月 10 日(当日消印有効)

■助成金の種類■

①活動助成(環境市民活動に必要な経費を支援)

②NPO 基盤強化助成(助成期間内に事務所費・人件費などの財政基盤を強化するため安定的に活動を継続することができる自主事業の構築・確立を目指す環境 NPO を原則 3 年間継続して支援)

③緑化植花助成(緑と花咲く街並みをつくる活動を支援)

④清掃助成(ごみのない環境をつくる活動を支援)

それぞれ金額などが異なりますので詳細は「一般社団法人セブン・イレブン記念財団」で検索をお願いします。

協働プラザ 1 階女性センターからのお知らせ

【取材を通して見えてきた女性と子どもの貧困問題】

琉球新報に 54 回にわたって掲載された「希望この手に～沖縄の貧困、子どものいま」。

この連載は 2015 年に新報社内に立ち上げられた「子どもの貧困取材班」による取材、報道でした。「子どもの貧困・取材班」による多角的な視点で多面的に伝えられた「沖縄の子どもの貧困問題」。取材班の記者が沖縄社会の抱える女性と子どもの貧困の実態についてお話しします。沖縄の置かれている状況について情報を共有し、解決には何が必要なのかを一緒に考えましょう。

講師：高江洲 洋子(琉球新報社 文化部記者)

日時：12 月 7 日(水)午後 7 時～8 時半

場所：なは女性センター

対象者：関心のある方(事前申込先着順)

※一時保育(2 歳児以上未就学児)・手話通訳をご希望の方は 11 月 29 日(火)午後 5 時までにお申込ください。

※一時保育は那覇市在住在勤の方が対象です。受け入れられる子どもの数には限りがあります。

弊紙にイベントや講座の案内、情報等、掲載希望の方はお知らせください！

メールにて「めかるナハセン通信掲載希望」と件名に書いて、団体名・連絡先・内容を下記のアドレスまでお送りください。毎月 10 日が締め切りとなっているのでそれまでにお願い致します。



会議室の料金

会議室①(84 人)1300 円/1 時間 ★舞台アリ

会議室②(36 人)650 円/1 時間

会議室③(45 人)650 円/1 時間

会議室④～⑦(12～21 人)200 円/1 時間

会議室⑧(24 人) 250 円/1 時間

研修室①(36 人) 200 円/1 時間 ★和室

研修室②(17 人) 200 円/1 時間

※ () 定員は目安です。イスや机は追加できます。

なは市民活動支援センター

検索

お問い合わせ

なは市民活動支援センター

〒900-0004 那覇市銘苅 2-3-1 なは市民協働プラザ 2 階

TEL : 098-861-5024 / FAX : 098-861-5029

メール : C-KATU005@city.naha.lg.jp

■ 印刷料金 ■ ※印刷用紙はご持参ください。

	サイズ	金額
モノクロ	A3 以内	1 枚 0.5 円
カラー	A4 以内	1 枚 1.5 円
	B4 以上	1 枚 2.5 円